

科目名 Subject	ヘアデザインⅡ Hairstyling DesignⅡ			教員名	河野 誠二 他	
開講年次	2	開講時期	後期	単位	3単位	
必修／選択	選択	授業形態	実習	時間	120時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	美容技術とデザイン力、すなわち美容における実践力			表現力、すなわち芸術における実践力		
	◎			—		
科目の概要	美容作品の制作手法だけではなく、絵の具やマニキュア、エアブラシなど美術のいろいろな手法を使い作品を制作していく。ヘアスタイルと絵画、彫刻、装飾品などを融合させ、テーマを設定しイメージを具体化して、造形作品としてヘアスタイルを制作し発表する。					
授業方法	対面授業					
授業の目標	美容に関する応用技術に加え、さまざまな美術の手法を使って作品を制作することで、ヘアデザインと融合したデザイン力や造形力を高め、創造力豊かなヘア作品を制作することができる。また、自ら制作した作品を発表することによって自作を造形作品として客観的に捉え他者に説明することができるようになる。					
時間外学習 （予習・復習）	復習＝授業内で学んだ事や作品の制作工程を写真や映像で記録しファイルを作る。 予習＝作品制作のヒントとなるものを探す。 ファイル作成と予習で120分程度の時間を要することを想定しています。					
教科書・教材	教科書		無し			
	教材		美容用具一式			
	使用設備・備品		美容室			
	参考文献		なし			
評価方法	授業態度５０％作品３０％ファイル２０％					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生への フィードバックの方法	個別に実地指導を行います。					
履修上の注意	無し					
本科目履修と 関連する資格	資格名	無し				

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第1回	作品作成準備（絵画的手法）ペインティングを学ぶ	ペインティング手法を理解する。	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第2回	作品作成準備（1）ペインティング、アクリル絵の具の使い方を学ぶ	アクリル絵の具を使用しウィッグにペインティング 目標とする装飾を施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第3回	作品作成準備（1）ペインティング、アクリル絵の具の使い方を学ぶ	アクリル絵の具を使用しウィッグにペインティング 目標とする装飾を施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第4回	作品作成準備（1）ペインティング、アクリル絵の具の使い方を学ぶ	アクリル絵の具を使用しウィッグにペインティング 目標とする装飾を施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第5回	作品作成準備（1－2）ペインティング、マニキュアの使い方を学ぶ	マニキュアを使用しウィッグにペインティング 目的とする装飾を施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第6回	作品作成準備（1－2）ペインティング、マニキュアの使い方を学ぶ	マニキュアを使用しウィッグにペインティング 目標とする装飾を施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第7回	作品作成準備（1－2）ペインティング、マニキュアの使い方を学ぶ	マニキュアを使用しウィッグにペインティング 目標とする装飾を施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第8回	作品作成準備（1－3）（機械的手法）エアブラシの使い方を学ぶ	エアブラシの構造、特徴、使用法を理解する	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第9回	作品作成準備（1－3）（機械的手法）エアブラシの使い方を学ぶ	エアブラシを使用しウィッグにペインティング 目標とする装飾を施す	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第10回	作品作成準備（1－3）（機械的手法）エアブラシの使い方を学ぶ	エアブラシを使用しウィッグにペインティング 目標とする装飾を施す	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第11回	作品作成準備（1－3）（機械的手法）エアブラシの使い方を学ぶ	エアブラシを使用しウィッグにペインティング 目標とする装飾を施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第12回	作品制作準備（1－4）（造形的手法）絵画、彫刻等其他の作品との融合を学ぶ	融合方法の実例から自らの作品手法を考える	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第13回	作品制作準備（1－4）（造形的手法）絵画、彫刻等其他の作品との融合を学ぶ	ウィッグと絵画、彫刻その単の作品との融合を施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第14回	作品制作準備（1－4）（造形的手法）絵画、彫刻等其他の作品との融合を学ぶ	ウィッグと絵画、彫刻その単の作品との融合を施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第15回	作品制作準備（1－4）（造形的手法）絵画、彫刻等其他の作品との融合を学ぶ	ウィッグと絵画、彫刻その単の作品との融合を施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第 16 回	装飾品、付属品作成実践 羽飾り・飾り櫛・イヤリング他 作り方を学ぶ	過去の作品からも装飾品、付属品のヒントを得、基本的な作り方取得する。	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 17 回	装飾品、付属品作成実践 羽飾り・飾り櫛・イヤリング他 作り方を学ぶ	過去の作品からも装飾品、付属品のヒントを得、基本的な作り方取得する。	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 18 回	装飾品、付属品作成実践 羽飾り・飾り櫛・イヤリング他 作り方を学ぶ	過去の作品からも装飾品、付属品のヒントを得、基本的な作り方取得する。	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 19 回	作品テーマを考える（１）＜自然＞樹木、草花からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 20 回	作品テーマを考える（１）＜自然＞樹木、草花からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 21 回	作品テーマを考える（１）＜自然＞樹木、草花からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 22 回	作品テーマを考える（２）＜自然現象＞風、波、虹からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 23 回	作品テーマを考える（２）＜自然現象＞風、波、虹からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 24 回	作品テーマを考える（２）＜自然現象＞風、波、虹からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 25 回	作品テーマを考える（３）＜人工物＞建造物、道具、その他からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 26 回	作品テーマを考える（３）＜人工物＞建造物、道具、その他からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 27 回	作品テーマを考える（３）＜人工物＞建造物、道具、その他からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 28 回	作品テーマを考える（４）＜陸上の生物＞からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 29 回	作品テーマを考える（４）＜陸上の生物＞からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 30 回	作品テーマを考える（４）＜陸上の生物＞からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第 3 1 回	作品テーマを考える（５）＜水中の生物＞からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 3 2 回	作品テーマを考える（５）＜水中の生物＞からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 3 3 回	作品テーマを考える（５）＜水中の生物＞からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 3 4 回	作品テーマを考える（６）＜空中の生物＞からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 3 5 回	作品テーマを考える（６）＜空中の生物＞からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 3 6 回	作品テーマを考える（６）＜空中の生物＞からイメージを学ぶ	作品例からイメージの具体化方法を理解し施すことができる	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 3 7 回	作品テーマ・イメージの決定	作品テーマの考え方から導いたテーマを具体化する	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 3 8 回	作品テーマ・イメージの決定	作品テーマの考え方から導いたテーマを具体化する	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 3 9 回	行程表作成	作品制作の為のスケジュールおよび行程表作成	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 4 0 回	試作品作成	テーマに沿った試作品を作る。（素材収集含む）	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 4 1 回	試作品作成	テーマに沿った試作品を作る。（素材収集含む）	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 4 2 回	試作品作成	テーマに沿った試作品を作る。（素材収集含む）	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 4 3 回	試作品作成	テーマに沿った試作品を作る。（素材収集含む）	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 4 4 回	試作品作成	テーマに沿った試作品を作る。（素材収集含む）	授業内容をまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。自身の作品のヒントとなる事柄を収集する。
第 4 5 回	試作品完成チェック	発表形式によるチェックによる改善点の修正	チェックで得た改善点を修正レポートにまとめる。

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第４６回	本作品作成	試作品から得られた修正点を踏まえ、作品を作る	作品完成に至るまでの工程ををまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。
第４７回	本作品作成	試作品から得られた修正点を踏まえ、作品を作る	作品完成に至るまでの工程ををまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。
第４８回	本作品作成	試作品から得られた修正点を踏まえ、作品を作る	作品完成に至るまでの工程ををまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。
第４９回	本作品作成	試作品から得られた修正点を踏まえ、作品を作る	作品完成に至るまでの工程ををまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。
第５０回	本作品作成	試作品から得られた修正点を踏まえ、作品を作る	作品完成に至るまでの工程ををまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。
第５１回	本作品作成	試作品から得られた修正点を踏まえ、作品を作る	作品完成に至るまでの工程ををまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。
第５２回	本作品作成	試作品から得られた修正点を踏まえ、作品を作る	作品完成に至るまでの工程ををまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。
第５３回	本作品作成	試作品から得られた修正点を踏まえ、作品を作る	作品完成に至るまでの工程ををまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。
第５４回	本作品作成	試作品から得られた修正点を踏まえ、作品を作る	作品完成に至るまでの工程ををまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。
第５５回	本作品作成	試作品から得られた修正点を踏まえ、作品を作る	作品完成に至るまでの工程ををまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。
第５６回	本作品最終チェック	自身のイメージ通りに作品が完成しているか細部に亘りチェックする	作品完成に至るまでの工程ををまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。
第５７回	本作品最終チェック	自身のイメージ通りに作品が完成しているか細部に亘りチェックする	作品完成に至るまでの工程ををまとめ画像、映像などを用い記録しファイルする。
第５８回	発表準備	ファイルを基に発表資料の作成	
第５９回	発表準備	ファイルを基に発表資料の作成	
第６０回	発表会	各自発表を行う	